

## 上京ふれあいネットカミングとは...

上京区内でまちづくりに取り組んでいる個人、団体、NPO等の情報、上京区内の地域情報及び行政などの情報を集約し、それを広く発信するWEBサイトです。

### カミングが大事にしていること

- 区民の方々と連携して、地域の魅力の再発見につながるような情報を提供すること。(取材の企画段階から、編集に携わる区民の方々と協議を重ねています。)
- 取材を通じてできたつながりを活用し、地域コミュニティの活性化を図ること。
- 上京に暮らす人が、まちづくりに関わりたくなるような記事・デザイン・メッセージを発信すること。

### Instagramページを開設&ホームページリニューアル!

令和7年度に新たにInstagramページを開設し、またホームページも新たなコンテンツを加えるなどのリニューアルをいたしました。より一層多くの方にカミングに触れていただけるよう、魅力的な情報を多数発信していきます。

<https://www.kamigyo.net>



ホームページ

上京 カミング

検索



Facebook



Instagram

### カミングレポーターの活躍

令和7年度は、学生レポーターが取材した記事の掲載を行ったほか、上京区に関心のある方を対象に、「ライター&フォト講座」を開催し、レポーター登録いただいた方にも現地取材・記事作成を行っていただきました。地域に根差したウェブマガジンとしてカミングレポーターにもご活躍いただくことで、多くのレポーターが取材等を通じて学び、その中で人や思いがつながり、より良いまちになることを目指していきます。

#### レポーター募集

#### 一緒にカミングを盛り上げませんか?

毎月新たな取材先や希望などを調整しインタビュー、写真撮影、原稿作成など担当者を決め複数で取材しています。ご自身で興味のある内容を取材し、レポートすることも可能です。

#### 取材依頼募集

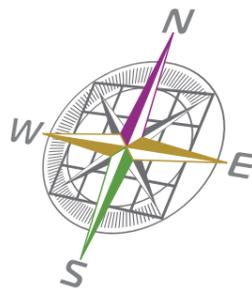
#### こんな楽しい場所を見つけました!! こんな楽しいイベントやります!! など

自薦他薦は問いません。オススメの人物、スポット、イベントなどをお寄せください。

お問合せ 上京区役所 地域力推進室 企画連携担当  
TEL: (075)441-5029 FAX: (075)432-0566



# 上京ふれあいネット KAMINGO+ カミング プラス



## 令和7年度 レポート一覧

### 想いをつなぐ

- 「西陣お助け隊」～伝統の技を支える仲間たち～
- 地域に根ざし、京の暮らしの文化を支える銭湯「長者湯」
- 「つづれ織一の会」始動 西陣最高峰の技と想いを未来へつなぐ
- 応仁の乱東陣プロジェクト10周年記念シンポジウム「応仁の乱前夜 足利義満と上京」開催レポート
- アトツギを「応縁」! 継ぐ、その先へ。—アトツギたちの物語—
- 「笑う門には「鬼」来る?～千本ゑんま堂大念仏狂言～



### 大切にしたい暮らし

- 町内の親睦レクリエーション!～上京区のお千度参りとは
- 手作りでおやつ鶴山児童公園での盆踊り
- 「京菓子ハレモケモ。」-第1弾「月見団子の謎解き親子さんぽ」
- みんなで歩けば笑顔が広がる!つるかめウォーク
- 遊んで学んで子どもが主役の「上京!子のまち大作戦!」
- まち歩きレポート おこしやす上京 Season 3 上京の生活に触れる—上京横断!百鬼夜行—
- “入浴着ってなに?” 京都発の入浴着ブランドlolo(ロロ)と広げる新しい入浴文化
- 日本でここだけ!?「西陣をクラフトビールのまちへ」の理由を探りにいってきました
- 和菓子でつながる地域と暮らし 上京・京菓子マルシェ



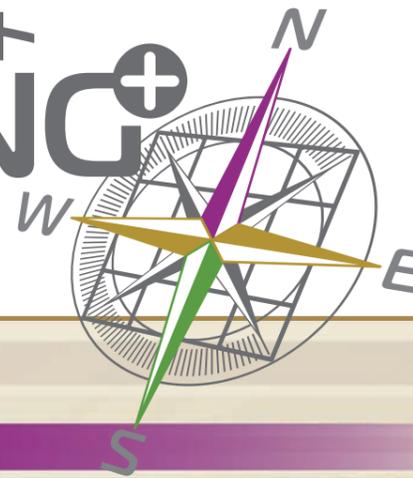
### まちに関わる若者たち

- 春の上京茶会に参加して
- 同志社大学人力車友人之会 ～日本唯一の人力車サークルがつなぐ笑顔と夢～
- 観客に無償の愛を注ぐヒーロー ～同志社大学ヒーローショー同好会～
- 夜は短し出町を歩け
- 地域交流の場「寒梅館夏まつり」
- 上京区民ふれあいまつり2025



Webサイトで掲載した内容を一部お届けします **Take Free**

# 上京ふれあいネット KAMINGO+ カミング プラス



### ◎カミングレポート特集

#### 想いをつなぐ

- 地域に根ざし、京の暮らしの文化を支える銭湯「長者湯」
- アトツギを「応縁」! 継ぐ、その先へ。—アトツギたちの物語—
- 「笑う門には「鬼」来る?～千本ゑんま堂大念仏狂言～

#### 大切にしたい暮らし

- 「京菓子ハレモケモ。」-第1弾「月見団子の謎解き親子さんぽ」
- みんなで歩けば笑顔が広がる!つるかめウォーク
- “入浴着ってなに?” 京都発の入浴着ブランドlolo(ロロ)と広げる新しい入浴文化

#### まちに関わる若者たち

- 春の上京茶会に参加して
- 同志社大学人力車友人之会  
～日本唯一の人力車サークルがつなぐ笑顔と夢～
- 観客に無償の愛を注ぐヒーロー ～同志社大学ヒーローショー同好会～
- 夜は短し出町を歩け

### ◎上京ふれあいネットカミングとは...

カミングが大事にしていること

Instagramページを開設&ホームページリニューアル!

カミングレポーターの活躍

### ◎令和7年度レポート一覧



## 想いをつなぐ

さまざまな方の想いが受け継がれてきた上京区。その想いをこれからも大切に、新しいかたちでつないでいこうと取り組まれています。

### 地域に根ざし、京の暮らしの文化を支える銭湯「長者湯」

1917年に創業し、良質な井戸水を薪で沸かす「長者湯」取材しました。2023年、息子さんが家業を継ぐと決めたのをきっかけに大規模改装した頃のお話のほか、受け継がれてきた地域の絆や古いものを、これからも大切にしていきたいという思いを伺いました。



### アツギを“応縁”！ 継ぐ、その先へ。— アツギたちの物語 —

地域企業の若手後継者(アツギ)が集い、縁をつなぎながら新たな挑戦を生み出す「アツギラボ」。アツギとは“過去からも未来からも価値を預かる存在”であり、悩みや想いを語り合う対話の場から、共感や新しい取組が生まれています。京都・滋賀を中心に100名を超える輪が広がり、家業を前向きに捉え、地域と未来をつなぐ姿が印象的でした。



### 「笑う門には‘鬼’来る?〜千本ゑんま堂大念佛狂言〜

千本ゑんま堂大念佛狂言は、上京区の引接寺に千年以上伝わる念佛狂言です。一度途絶えながらも復活から50年の節目を迎え、地域の人々に支えられながら受け継がれてきました。面を付け、台詞を語る全国でも珍しい“しゃべる狂言”として、子どもから大人まで笑いを届け、地域の誇りとして未来へと継承されています。



## 大切にしたい暮らし

人々の暮らしの中には文化や伝統、それぞれが大切にしたいものがあります。その想いをお届けします。

### 「京菓子ハレモケモ。」—第1弾「月見団子の謎解き親子さんぽ」

京菓子の魅力を日常にも広げる連続企画「京菓子ハレモケモ。」の第1弾として、中秋の名月を前に、月見団子など和菓子にまつわるクイズに回答しながら親子で区内を散策するイベントを実施しました。和菓子にまつわる場所を巡り、お月見団子が楕円形である理由や、季節の菓子と空間が作り出す「しつらえ」を感じながら、曆や文化を味わいつつ、地域への愛着を深める機会となりました。



### みんなで歩けば笑顔が広がる! つるかめウォーク

「つるかめウォーク」は、歩くことをきっかけに社会参加を促し、「輝く人生」を支えることを目的とした取組です。健康寿命が比較的短く、一人暮らしの高齢者も多い上京区で、一人ひとりが自分らしさを取り戻せる場でありたいと活動が続けられています。人の優しさや専門的な知見、そして情熱が重なり、主催のお二人の温かな人柄に惹かれて、今日も自然と笑顔が集い、地域の元気を支えています。



### 「入浴ってなに?」京都発の入浴着ブランドlolo(ロロ)と広げる新しい入浴文化

乳がん経験をきっかけに京都で生まれた入浴着ブランドloloは、手術痕をカバーしながら入浴を楽しめる入浴着を、医療用品としてだけでなくファッションとして提案しています。病気をしても好きなことを諦めずに楽しめるよう、ご夫婦が素敵な笑顔で前向きに取り組む姿から、新しい入浴文化が静かに広がっています。



## まちに関わる若者たち

自分たちの特性を活かし、挑戦したい気持ちを持って一生懸命な姿で活躍する学生・若者の取組をご紹介します。

### 春の上京茶会に参加して

昭和40年から続く伝統行事、春と秋に年2回行われている「上京茶会」。春は本満寺を会場に開催されました。若い世代にも文化に親しんでもらおうと、初めて中学生以上25歳以下の限定席が設けられ、席は満席に。季節の和菓子やお点前、お道具に触れ、茶の湯文化を身近に感じるひとときとなりました。参加した中学生がレポートしてくれました。



### 観客に無償の愛を注ぐヒーロー ～同志社大学ヒーローショー同好会～



子どもや地域住民との交流を目的に、ヒーローショーを行っています。脚本や音響、舞台小物制作などの裏方から「同志社戦隊タレンジャー」の役者までの幅広い役を担いつつ、子どもたちが目を輝かせてショーを見つめる姿を励みに活動しています。

### 同志社大学人力俤友之会～日本唯一の人力車サークルがつなぐ笑顔と夢～

京都市内だけでなく、遠くは三重県や奈良県まで、人力車を引いてまちおこしに貢献しています。「普段見慣れた街が、人力車からだとな新鮮に見える」と語る乗客からの笑顔や、地域の人と一緒にイベントを作り上げる達成感にやりがいを感じています。



### 夜は短し出町を歩け

京都に暮らす若者が構成される「おとまち委員会」が、小説「夜は短し歩けよ乙女」から着想を得て8月に出町エリアを知るイベントを行いました。参加者は20代が多く、商店街で出汁の取り方を教わり、主催者から出される「ミッション」をクリアしながら出町界隈を歩き、最後は鍋を囲んでイベントを振り返り、出町でつけた魅力を伝え合いました。

